

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	2 年前期	
授業科目名	老年看護学			単位数	1単位	
	老年看護学方法論Ⅱ			時間数	15時間	
講師名	萩原 一枝	所属	岩手県立一関高等看護学院		資格・免許	看護師免許
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
高齢者に特有の身体的変化や生活リズムと生活機能との関連を理解し、看護を実践する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。						
科目目標						
健康逸脱からの回復を促す看護を理解する						
治療を必要とする高齢者の看護を理解する						
エンドオブライフケアを理解する						
回	授業内容				方法	
1	健康逸脱からの回復を促す看護①				講義	
2	健康逸脱からの回復を促す看護②認知機能障害のある高齢者の看護				講義	
3	健康逸脱からの回復を促す看護③褥瘡・スキンケアの看護				講義・演習	
4	治療・検査を必要とする高齢者の看護				講義	
5	エンドオブライフケアの概念 「生ききる」ことを支えるケア				講義	
6	生活・療養の場における高齢者の看護				講義	
7	高齢者のリスクマネジメント				講義	
8(45分)	まとめ				講義	
受講上の注意				評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト 老年看護学、 病態・疾患論 (医学書院)						
参考文献 写真でわかる高齢者ケア (インターメディカ)						

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する